

基本評価調書用語解説

評価調書内で使用された用語の解説。【〇〇〇〇】は施策番号を示している。

ア行

温室効果ガス 【0303】

大気中の赤外線を吸収し、地表付近の大気を暖める効果をもつ二酸化炭素、メタンなどの気体。人間活動による温室効果ガスの排出量増加により地球温暖化が進行しているといわれる。

インターンシップ 【0515】 ほか

学生が在学中に自らの専攻、将来のキャリアに関連した就業体験を行うこと。

オープンデータ 【0210】

官公庁などが持ち、限られた場所で利用されているデータを、一般の利用者がいつでも取り出して利用できるようにしたデータ。民間企業が持つデータと組み合わせ、新サービスを生み出すと考えられている。

カ行

危険ドラッグ 【0408】

「合法」とうたい販売されているが、覚醒剤や大麻などと同様の作用を持つ可能性がある化学物質が添加された薬物。

既存ストック 【0202】

ストック (stock) とは、「在庫、備蓄」の意味であり、「既存ストック」とは、道路、河川、上下水道、公園、学校、通信施設などの生活や産業活動を支える基盤整備や公共施設、建物など、これまでに整備された社会資本のこと。

機能的食品 【0501】

一般的に、人間の健康、身体能力、心理状態に好ましい影響を与える働き（第三次機能）が科学的に明らかにされた食品。

業務継続計画 【0103】ほか

災害時に行政自らも被災し、人、物、情報等利用できる資源に成約がある状況下において、優先的に実施すべき業務を特定するとともに、業務の執行体制や対応手順、継続に必要な資源の確保等をあらかじめ定めるもの。

緊急時モニタリング 【0104】

原子力施設において緊急事態が発生した場合に、住民などの避難や屋内退避などの防護措置を実施するための判断根拠などとするため、周辺地域における空間の放射線などを測定し、評価すること。

クラウドファンディング 【0207】

個人や企業、その他の団体などが、インターネットを介して、寄付、購入、投資などの形態で、不特定多数の支援者から少額の資金を調達する仕組み。

群衆を意味する「crowd」と、資金調達を意味する「funding」を組み合わせ、クラウドファンディング (crowdfunding) と呼ばれている。

クリーンラーチ 【0701】

グイマツのうち「中標津5号」と呼ばれる木とカラマツ（ラーチ (larch)）を交配して、道立林業試験場で開発した新しいマツ。成長が早い、二酸化炭素の吸収能力が高い、野ねずみの食害に強い、材の密度が高く強度があるなどの特徴を有する。

グローバル化 【0212】

経済活動や社会活動などが地球規模でつながり、広がっていくこと。

サ行

再生可能エネルギー 【0303】

太陽光、風力、水力、波力、地熱、バイオマスなど、永続的に利用することができるエネルギー源を利用して得られるエネルギー。

サービス付き高齢者向け住宅 【0801】

高齢者の安心を支える安否確認や生活相談サービスを提供し、バリアフリーなどの条件を備えるとして登録された住宅。家賃や食事提供など生活支援サービスの内容・対価などの情報が公開されている。

ジビエ 【0302】

<仏語：gibier>

狩猟によって、捕獲された野生鳥獣の食肉。

食品機能性表示制度 【0501】

健康食品などに含まれている機能性成分に関して「健康でいられる体づくりに関する科学的な研究」が行われている事実を道が認定する制度。愛称は、ヘルシーD o（ドゥ）。

助産師外来 【0402】

医療機関などにおいて、外来で正常経過の妊産婦の健康診査と保健指導を助産師が自立して行うもの。

ジョブカフェ北海道 【0516】

北海道若年者就職支援センター。44歳以下で正規の就職を希望するフリーターや就職活動をしている若者が、就職相談やセミナーなどの様々な就職支援サービスを一箇所でまとめて無料で受けられるワンストップサービスセンター。札幌のほか、旭川、函館、釧路、帯広、北見に地方拠点がある。

ジョブサロン北海道 【0516】

北海道中高年者就職支援センター。再就職の緊要度が高い概ね35歳以上の求職者を対象に、きめ細やかなカウンセリングにより円滑な求職活動をサポートする再就職相談窓口。札幌のほか、旭川、函館、釧路、帯広、北見に地方拠点がある。

新エネルギー 【0303】 ほか

非化石エネルギーのうち、技術的に実用段階に達しつつあるが、経済性から普及が十分に進んでおらず、利用促進を図るべきエネルギー。太陽光、風力、バイオマス等を利用して得られるエネルギーなど。

水素エネルギー 【0512】 ほか

水素を燃料としたエネルギー。水素が酸素と反応し、水になるときに発生する電気を利用したり、直接、発電施設の燃料として利用したりする。水素は、水や化石燃料などから、多様な方法で製造することができ、使用時にCO₂を排出しないことやエネルギー効率が低いことなど、環境負荷の低減や高い省エネ効果が期待できる。

スマートコミュニティ 【0512】

電力だけでなく、熱や未利用エネルギーも含めたエネルギーを地域単位で総合的に管理するとともに、交通システムなども組み合わせた、ライフスタイル全体を視野に入れた社会システム。

スマート農業 【0602】

ロボット技術やICTを活用した超省力・高品質生産を実現する新たな農業。

世界自然遺産 【0301】

「顕著な普遍的価値（人類全体にとって特に重要な価値）」を有し、将来にわたり保全すべき遺産として世界遺産委員会が認め、「世界遺産一覧表」に記載されたもののうち、「自然遺産」をいう。世界遺産には「自然遺産」のほか、「文化遺産」、両方の価値を兼ね備えている「複合遺産」がある。

夕行

待機児童 【0403】

希望する保育所などに入所申請したが、定員などの関係で入所することができない児童。

第二次医療圏 【0405】

主として病院の病床及び診療所の病床の整備を図るべき地域的単位であり、おおむね、入院医療サービスの完結をめざす地域単位。北海道は、21の第二次医療圏を設定している。

地域おこし協力隊 【0209】

地方自治体が、都市住民を受け入れて委嘱し、地域おこし活動の支援や農林漁業の応援、住民の生活支援など、「地域協力活動」に従事してもらい、あわせてその定住・定着を図りながら、地域の活性化につなげる制度。

地域子育て支援拠点 【0209】

乳幼児及びその保護者が相互に交流を行ったり、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う施設。

定住自立圏 【0215】

地方圏から三大都市圏への人口流出を食い止めるとともに、地方圏への人の流れを創出するため、地方圏において地域の中心的な市（中心市）と近隣の市町村が協定を結び、相互に役割分担し、連携・協力することで、圏域全体の医療や交通など住民生活に必要な機能を確保し、地方圏への人口定住を促進する国の施策。

データセンター 【0509】

サーバを仕切って複数の利用者に貸し出す、あるいは顧客のサーバを預かるなどして、インターネットへの接続回線や保守・運用サービスなどを提供する施設。

テレワーク 【0509】

情報通信機器などを利用して、場所・時間に制約されず働く労働形態。

道州制特区 【0216】

「道州制特別区域における広域行政の推進に関する法律」に基づき、将来の道州制導入の検討に資するため、現行の都道府県制を前提としつつ、道州制特別区域を設定し、広域行政を推進することにより、地方分権の推進及び行政の効率化に資するとともに、北海道地方その他の各地方の自立的発展に寄与することを目的とするもの。

ナ行

ニート 【0516】

15～34歳の非労働力人口のうち、通学、家事を行っていない人。

ニートとは Not in Employment, Education or Training の頭文字を取った言葉（NEET）。

ハ行

バイオマス 【0304】 ほか

家畜ふん尿、食品廃棄物、稲わら、林地残材などの再生可能な生物由来の有機性資源（石炭や石油などの化石資源を除く。）。

ハザードマップ 【0103】 ほか

自然災害が予測される区域や避難場所、避難経路など住民が自主的に避難するために必要な防災情報をわかりやすく地図上に表示したもの。防災マップなどとも呼ばれており、対象とする災害に応じて作成されている。

ビッグデータ 【0210】

ボリュームが膨大でかつ構造が複雑であるが、そのデータ間の関係性などを分析することで新たな価値を生み出す可能性のあるデータ群。例えば、ソーシャルメディア内のテキストデータ、携帯電話・スマートフォンに組み込まれたGPS（全地球測位システム）から発生する位置情報、時々刻々と生成されるセンサーデータなどがある。

フリーター 【0516】

15～34歳の男性又は未婚の女性（学生を除く。）で、パート・アルバイトして働く人又はこれを希望する人。

ブロードバンド 【0210】

ADSLやFTTH、CATVなど、従来のダイヤルアップ接続やISDNを使ったインターネット通信と比較して、より広域帯で高速な通信を提供する回線やサービスの総称。

ヘルスケアサービス 【0511】

医療や介護を取り巻く周辺産業であり、健常者の健康増進・維持をもたらす「ヘルスケア産業」のうち、栄養指導や運動指導などサービスに関する産業。

ヘンプ 【0602】

「大麻」の英語名（hemp）。茎から取り出した繊維は、強靱で水にも強く、ロープ、織物、神事用のしめ飾りなどに使われるほか、種子は七味唐辛子など食用に使われるが、成熟した葉や花の部分は麻薬成分を含むため、大麻取締法により栽培が厳しく制限されている。海外では、近年、住宅用建材等の工業製品原料など新たな用途としても注目されてきており、麻薬成分をほとんど含まず収量が高い品種を「産業用ヘンプ」と呼んで生産振興をめざす動きもある。

北極海航路 【0204】

北極海を航行してアジアとヨーロッパを結ぶ最短航路。ヨーロッパと東アジアを結ぶ主要航路である「南回り航路」（マラッカ海峡、スエズ運河経由）に比べ航行距離は約6割程度。

北方領土隣接地域 【0107】

根室市、別海町、中標津町、標津町及び羅臼町の1市4町。



民族共生の象徴となる空間 【0313】

アイヌ文化の復興などに関するナショナルセンターとして、アイヌの歴史、文化などに関する国民各層の幅広い理解の促進の拠点並びに将来へ向けてアイヌ文化の継承及び新たなアイヌ文化の創造発展につなげるための拠点となるよう、白老町に整備されるもの。

水資源保全地域 【0201】

水資源の保全のための適正的な土地利用の確保を図るため、公共用に使用する水源の取水地点及びその周辺の区域で、水資源の保全のために特に適正な土地利用の確保を図る必要がある区域を、市町村長の提案に基づき、北海道水資源の保全に関する条例に基づき知事が指定するもの。

メディカルウィング 【0405】

医療機器などを装備し、医師及び看護師の搭乗を可能とし、救命救急医療及び高度専門医療を必要とする傷病者を継続的な医学管理の下、高度及び専門医療機関へ搬送する、あるいは、傷病者の状態を踏まえ、救命救急医療専門医、高度・専門医及び看護師など医療技術者を必要とする医療機関へ搬送することを目的とする常駐型固定翼機。

木質バイオマス 【0707】

木材からなるバイオマス。主に、樹木の伐採や造材のときに発生した枝、葉などの林地残材、製材工場などから発生する樹皮やのこ屑などのほか、住宅の解体材や街路樹の剪定枝などの種類がある。

ラ行

ラムサール条約湿地 【0301】

「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」に基づき、締約国が国際的な基準に従って湿地を指定し、「国際的に重要な湿地に係る登録簿」に登録された湿地。

なお、当該条約は、1971年にイランのラムサール（Ramsar）で開催された「湿地及び水鳥の保全のための国際会議」において採択されたことから、一般的に「ラムサール条約」と呼ばれる。

連携中枢都市圏 【0210】

地域において、相当の規模と中核性を備える圏域の中心都市が近隣の市町村と連携し、コンパクト化とネットワーク化により「経済成長のけん引」、「高次都市機能の集積・強化」及び「生活関連機能サービスの向上」を行うことにより、人口減少・少子高齢社会においても一定の圏域人口を有し活力ある社会経済の拠点を形成する国の施策。

英数字

ASEAN 【0503】 ほか

<Association of Southeast Asian Nations>

東南アジア諸国連合の略。東南アジア 10 カ国（インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス）から成る。

DMO 【0504】

<Destination Management/Marketing Organization>

様々な地域資源を組み合わせた観光地の一体的なブランドづくり、ウェブ・SNS等を活用した情報発信・プロモーション、効果的なマーケティング、戦略策定等について、地域が主体となって行う観光地域づくりの推進主体。

HACCP 【0410】 ほか

<Hazard Analysis and Critical Control Point>

危害分析重要管理点の略。従来の最終製品の抽出検査とは異なり、原料の受入れから製造・出荷までの各工程において、危害要因をチェックし、製造における重要な工程を連続的に監視することによって、一つ一つの製品の安全性を保証しようとする食品衛生管理手法。

ICT 【0210】

<Information and Communications Technology>

情報・通信に関する技術一般の総称。

IoT 【0210】

<Internet of Things>

自動車、家電、ロボット、施設などあらゆるモノがインターネットにつながり、情報のやり取りをすることで、モノのデータ化やそれに基づく自動化等が進展し、新たな付加価値を生み出すというもの。

LCC 【0505】

<Low Cost Carrier>

格安航空会社。

MICE 【0505】

企業などの会議（Meeting）、企業などが行う報奨・研修旅行（Incentive Travel）、国際機関・団体や学会などが行う国際会議（Convention）、イベント、展示会・見本市（Event/Exhibition）の頭文字。多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。

TPP 協定 【0605】 ほか

<Trans-Pacific Partnership>

環太平洋パートナーシップ協定の略。アジア太平洋地域において、モノの関税だけでなく、サービス、投資の自由化を進め、さらには知的財産、金融サービス、電子商取引、国有企業の規律など、幅広い分野で21世紀型のルールを構築する経済連携協定。

U・Iターン 【0517】 ほか

「Uターン」とは、地方で生まれ育った人が都心で一度勤務した後に、再び自分の生まれ育った故郷に戻って働くこと。

「Iターン」とは、生まれ育った場所以外に転居、就職すること。

3R 【0304】

廃棄物などの発生抑制（リデュース **Reduce**）、再使用（リユース **Reuse**）、再生利用（リサイクル **Recycle**）の頭文字。

6次産業化 【0601】

1次産業としての農林漁業と、2次産業としての製造業、3次産業としての小売業などの事業との総合的かつ一体的な推進を図り、地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す取組。